

## 歯学部を支える方々

### 事務室からこんにちは

歯学部事務室学務係長 山崎和彦

昨年（令和2年）の4月に学務係に異動してまいりました山崎と申します。こんにちは。どうぞ、よろしくお願いいたします。

歯学部は20年ぶり2度目の勤務となります。当時の事務室は、「総務係、会計係」と「学務係」は部屋が別々でした。また、歯学部附属病院の事務もあったため、宿直や当直勤務もあったそんな時代でした。

当時既に教授でいらっしゃったのは、前田学部長と高木教授だったと記憶していますが、この3月に高木先生も定年を迎えられ、時の流れの速さ、人の移り変わりの速さを痛感しているところです。

さて、昨年の4月と言えば、新型コロナウイルスが国内にまん延し出し、日本全国に緊急事態宣言が発せられた、そんな頃でした。入学式等大学に関わるイベントの中止はもとより、大学の根幹を成す授業そのものも開始できないという大学職員生活初の未曾有の事態を歯学部で経験することになりました。

そのような中、開始の遅れた授業は全て非対面

でスタートしましたが、感染状況の改善が見られると、必死に対面型授業の実施を模索し、少しでも質の高い教育を学生に提供しようと尽力される歯学部の先生方のお姿を間近で拝見し、私自身もその一端を共に担えればと思い仕事をさせていただいた一年でした。

残念ながら、6月現在、この新型コロナウイルスの流行は未だ終息が見えない状況ですが、昨年の経験を生かしながら、全ての学生の皆さんに満足いく新潟大学歯学部での学生生活を提供できるよう業務を遂行していきたいと思っています。

私ごとですが、趣味は、馬を眺めること、釣った魚を料理して食べること、日本のちょっと辺鄙なところを旅することです。20代、30代の頃は主に離島や湿原を旅していましたが、4代になってからは山深い地の古い寺社仏閣や鄙びた温泉地に足が向くようになりました。コロナ禍が落ち着いたら、熊野から吉野への古道巡りや津軽、下北の温泉地をゆっくり再訪できたらなと思っています。